見返しやすい健診結果で
家族の健康がもっと身近に

成長も健康も“見える化”する時代へ。学校健診PHRで新しい自分管理。

子供の健康を身近に感じられる安心

日々の生活のなかで、子供の小さな変化に気付くのは意外と難しいものです。学校健診の結果を確認することで、成長に気付いたり、体調の変化の予兆が見えたりします。スマホで学校健診の結果を手軽に見返すことができるようになれば、子供の健康をより身近に、確かに見守れます。

医療機関とのコミュニケーションのために

子供が急に医療機関を受診した際に、身長や体重をきかれることがあります。学校健診の結果の用紙が手元になくても、スマホで学校健診結果を参照できれば、スムーズにコミュニケーションをとることができます。

紙の健診結果が手元になくても大丈夫
探す手間や紛失の心配がなくなります。

病院での問診票記入がスムーズに
お子さまの健康情報をすぐに参照でき、正確に伝えられます。

マイナンバーカードで安全に管理
本人確認がしっかり行われた上で、ご家庭でのみアクセスできます。

学校健診PHRとは?

現在、国が推進する「パーソナル・ヘルス・レコード（PHR）」は、健康や医療に関する情報を自分自身で管理できる仕組みです。
学校の健康診断でも、学校健診PHRの導入が検討されており、児童生徒等の健診結果を保護者が自身のスマートフォンなどから安全に確認できるようになります。
紙の結果を保管・持ち歩く手間がなくなり、必要なときにすぐ確認できるなど、日常生活での利便性も向上します。

どうやって使うの?

学校に利用の意思表示をします
申し込みや案内に沿って手続き
※学校健診PHRを導入している学校のみで利用可能

マイナポータルと民間送達サービスに登録
マイナンバーカードを使ってオンライン登録

スマートフォンで健診結果を確認
学校が登録した健康診断の結果が、マイナポータル上で確認できるようになります。

よくあるご質問

Q. 学校に対してマイナンバーカードの写しや11桁のマイナンバーを提出しなければいけないのでしょうか?
A. マイナンバーカードはご自身でマイナポータルを利用する際にのみ使用します。マイナンバーカードの写しやマイナンバーを学校に提出することはありません。

Q. 自分の健康診断結果を他の児童生徒等に見られることはないのでしょうか?
A. 個人のマイナポータルを経由して健診結果を確認するので、他の児童生徒等に自分の健康診断結果を見られることはありません。

Q. 国が健康診断情報を一元的に収集し、二次利用されることにつながらないのでしょうか?
A. 個人（保護者・児童生徒等）に直接情報が配信されるものであり、民間送達サービス事業者や国が健康診断結果情報を収集する仕組みとはなっていません。